

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

○はい ・ △どちらともいえない ・ ×いいえ

	チェック項目	集計(回答数)				集計(割合)		
		はい	どちらでもない	いいえ	回答数	はい	どちらでもない	いいえ
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	② 職員の配置数は適切であるか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	1	6	50%	33%	17%
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
適切な支援の提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	1	6	50%	33%	17%
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	1	6	83%	0%	17%
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
関係機関や保護者との連携関係や保護者との連携	⑱ 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㉒ 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	0	6	33%	67%	0%
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	1	1	4	6	17%	17%	67%
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	6	0	6	0%	100%	0%
保護者への説明責任等	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者等と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	2	3	1	6	33%	50%	17%
非常時等の対応	㉟ 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0	6	83%	17%	0%
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	6	100%	0%	0%
非常時等の対応	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2	0	6	67%	33%	0%
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	6	67%	17%	17%
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	0	6	67%	33%	0%

集計結果
6 / 6 回収率 100%

<改善目標、工夫している点>

- ①・フロア全体(個室以外)の見通しが良く、定員との関係も問題無いように思う。 ・利用児数に応じて集中して課題に取り組めるよう、個室の活用や個別にパーテーションを使用し、臨機応変にスペース活用できていると思う。
- ②・利用児の状況や支援度に応じてマンツーマンで対応に入るが、場合によって手薄に感じる時がある。職員間の声かけ、意識でフォローできてはいる。
- ③・事業所に入るまではビルの構造上不十分なところがあり、必要に応じて声かけを行っている。しかし、事業所内は配慮した内装である。新規利用者にも必ず事前に状況を伝え、災害時等への避難方法についてもご了承を得ている。
- ④・朝礼時に前日の振り返りができている。問題点は報告し、対応策を話し合っている。
- ⑤・都度、ミーティングを行っている。 ・アンケートは実施し、内容についても他の職員と話し合う機会を設けている。
- ⑥・事業所のホームページで公開し、年度毎に内容を更新している。
- ⑦・していると思うが、評価結果を聞いたことはない。 **(後日、職員間で周知対応済み)**
- ⑧・研修については、積極的に進めているが、今年は感染症予防対策としてなかなか参加できていない。また、研修自体が中止になることが多かった。
- ⑨・今年は保護者面談を直接行うことが難しく、例年に比べると十分とは言えないところもあるかもしれない。しかし、普段の関わりの中で情報交換を行っていることで、本人や保護者様のニーズには寄り添えるよう努めている。また、職員間で検討することで客観的な視点も保つことができていると思う。 ・サービス利用計画書にしか載っていないニーズもあるため、確認しながら放デイの計画も立てるようにする必要がある。
- ⑩・保護者様より、発達検査等の結果をもっと見せていただいて参考にさせてもらっても良いかと思う。
- ⑪・案があれば出し合い、全員周知している。 ・チームと言うと仰々しいが、職員間ではその都度行っている。
- ⑫・個々の活動プログラムはその都度変えているが、集団活動に関しては、固定化しているため、そこに焦点を当て話し合う必要がある。 ・利用児に合わせてあえて固定化している場合もあるが、状況に応じて工夫はしていると思う。また、職員間での意見交換から変化が生まれることも多い。
- ⑬・平日、休日、長期休暇に応じて課題を決めているが、状況を見て変更するなど対応を工夫している。 ・平日には時間的に難しいことは、長期休暇児に行うことができていると思う。
- ⑭・児童自身に集団活動への参加するか決めてもらうこともあるが、参加への促しはしている。 ・個別スケジュールを作成し、集団活動を行っている。
- ⑮・朝礼で確認を行い、朝礼が難しい日は自主的に職員間で伝え合っていると思う。
- ⑯・支援終了後は送迎業務等があるため、全員で打ち合わせや気づいた点を共有することはできないが、翌日にはしている。また、送迎後にいる職員のみで先に行うこともある。
- ⑰・基本的には連絡帳の内容が日々の支援の記録ではあるが、気になったことや状況変化がある方に対しては個別に記録を取り、検証はしている。
- ⑱・年2回モニタリングを行い、達成状況や不十分であった点を保護者にお伝えしながら、計画の見直しが必要かどうか判断している。また、職員間でも意見交換等を行い、よりご本人の様子に適切な支援が行えるよう努めている。
- ⑲・今年度はコロナのため、「地域交流の機会の提供」については難しかった。 ・ガイドラインの総則を見たことがない。 **(後日職員へ配付し、周知対応済み)**
- ⑳・児童発達支援管理責任者または対象児童担当者等で参加しているが、今年(アンケート実施時点)は直接の会議はあまり実施されていない。
- ㉑・連絡帳を通して保護者の方からお知らせしてもらっている。 ・基本的には保護者様からの情報と各学校のホームページを確認し、状況収集を行っている。また、送迎時等に学校の先生と情報共有するように努めている。
- ㉒・現在、常時医療的ケアの必要な児童がいない。 ・発作等がある方は病院名や主治医の名前を保護者に教えていただき、必要に応じて連絡がとれるようにしている。
- ㉓・管理者や児発管がしていると思うが、(自分は)十分把握できていない。 ・該当者が居ない為、現時点では特に行っていない。しかし、必要な場合には行う。また、保護者様より利用開始前に伺う等の情報収集は行っている。
- ㉔・要望があり、ご家庭の許可を得られれば行っている。ご本人への理解を共有できることで、ご本人にとっても保護者様にとっても安心して事業所に通うことができればより良い環境・支援に繋がると考えている。
- ㉕・今年度はコロナで研修への参加が難しい。 ・例年であれば、研修にも積極的にさなかっていたが、今年は感染症予防対策としてなかなか参加が難しい状況。連携については、必要に応じて取り組んでいる。
- ㉖・以前は図書館や公園、外食先等で交流することができていた。しかし、感染症予防対策により、難しくなってしまった。現在は、事業所や送迎車への移動時に出会う方々と挨拶を行う程度である。
- ㉗・今年度は開催されていたかどうか分かりません。 ・参加している職員もいると思うが、詳しくは分からない。
- ㉘・送迎時や保護者の迎えの際、その日の様子や課題、家庭の様子を伝えたり、お伺いしている。自力来退所される利用時に関しては、その他の方と比べると少ないかもしれない。必要に応じて電話連絡で伝え合うこともある。
- ㉙・利用児の課題に対して、うまくいった支援は具体的にお伝えするよう努めている。発達障がい者総合支援センターのペアレント・トレーニングのチラシを配付し、学べる場がある事をお伝えしている。
- ㉚・文書等でやっている。 ・契約時に説明を行っている。変更点があれば、その都度説明を行っている。
- ㉛・必要に応じて面談や電話で相談に応じている。法人内で放課後等デイサービスを併用されている方も統一した支援ができるよう面談をしている。 ・問い合わせなど連絡があった時、適切に対応している。
- ㉜・今年はコロナウイルスの影響で開催できていないが、毎年、年2回は行っている。
- ㉝・苦情受付に関する掲示を行っている。また、直接お話をいただいたり、ご連絡いただいた際には、状況の確認や関係者への聴き取り等迅速な対応を心がけている。
- ㉞・会報は作成していない。保護者会では、活動報告を行っている。行事予定やお知らせ等はその都度、文書で知らせている。
- ㉟・重要なものである意識を持ち、注意して対応している。
- ㊱・利用児や保護者に伝わりやすい方法でお伝えするよう努めている。
- ㊲・れもんフェスティバルを開催し、招待しているが今年はコロナウイルスの影響でできていない。
- ㊳・回覧等で周知している。見落としが無いよう気を付けている。 ・回覧やカリヨン通信、事業所での掲示等で周知を図っている。
- ㊴・定期的に利用者さんと一緒に訓練している。 ・年に2～3回行っている。県外で災害が発生し、緊急速報が鳴れば、念のため避難するようにしている。
- ㊵・毎年、研修がある。また、毎月虐待予防チェックシートを実施している。
- ㊶・身体拘束についての決定・認識は、組織としてはしていると思うが、放課後等デイサービス計画に記載しているのは見たことはない。 ・現在は、身体拘束が必要な児童は利用されていない。
- ㊷・保護者の方から連絡いただいている。現在、アレルギーに関しての意思の指示書がある方は少数である。アレルギーの物は提供していない。 ・保護者様からの情報を基に、対象となる物は提供していない。
- ㊸・ヒヤリハット事例集はないが、これまでのインシデント・アクシデントファイルを作成している。 ・該当することがあった際は、文書だけでなく、朝礼等の場で職員周知を図っている。